

# 緑とともにある美術館

## コンセプト

人が多く集まる京都駅。だからこそ、だれもが心休まる場所であってほしい。夏は木かげで一休み。心が疲れたときに、ふらっと美術にふれて明日の活力に。人々の心をいやす自然と調和する美術館

## 建物の大きさ

高さ・・・12m

底面積・・・320 m<sup>2</sup> (①と②)

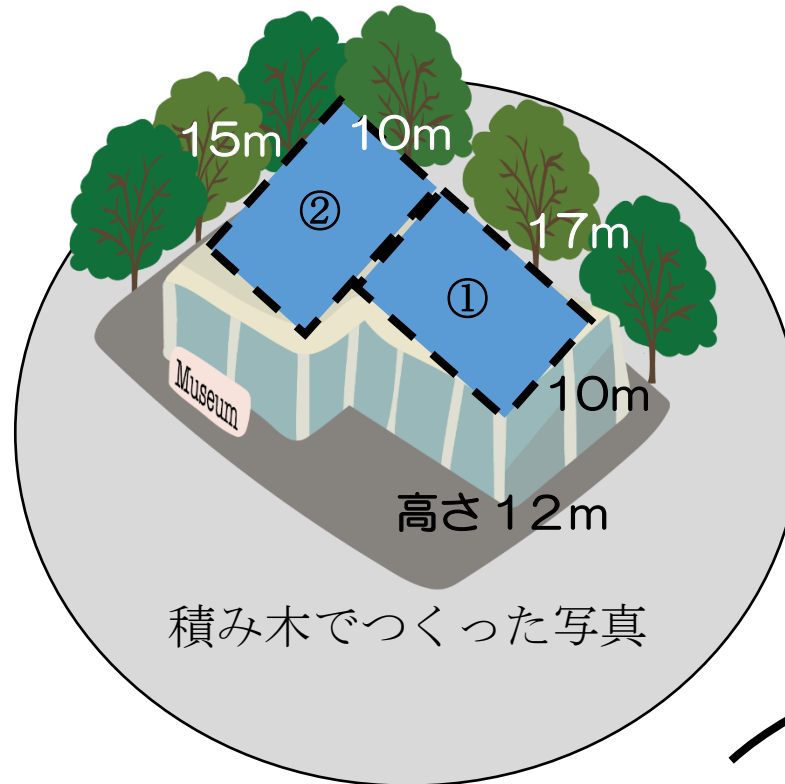
①・・・15×10=150

②・・・10×17=170

150+170=320

体積・・・3840 m<sup>3</sup>

320×12=3840



## 場所

京都駅の東側。川も横に流れており、より自然と一体となった建物になる。

## おすすめポイント

建物の柱をすべて円柱したところ。ヨーロッパの建築物のようにし、外国の方にも親近感をもってもらえるようにしている。内装は和で統一し、京都らしさを全面的にアピールする



京都新聞 2022.2.3 掲載 (実際の再開発計画)  
[https://www.kyoto-np.co.jp/articles/gallery/724490?img=https://kyoto-np.ismedia.jp/mwimgs/22/1/150m/img\\_213a882d591783e8039d4845dd5a5856430881.jpg](https://www.kyoto-np.co.jp/articles/gallery/724490?img=https://kyoto-np.ismedia.jp/mwimgs/22/1/150m/img_213a882d591783e8039d4845dd5a5856430881.jpg)